

見

④七里周辺コース

どころは!?



七里総合公園



七里駅を発着地とした、寺社をめぐるコースです。七里という地名はこの地にあった七つの村大谷、猿ヶ谷戸（現在の蓮沼）、東門前、東宮下、膝子、新堤、風渡野を合併した事に由来します。それぞれの地に村の鎮守である神社や、江戸時代から寺子屋として活用された寺があります。七里の歴史を感じるとともに、途中には自然豊かな二つの公園を通るルートです。



大圓寺

大圓寺古天明霰釜



新秩父霊場34番札所として名を連ねる古刹で、その開創を太田道灌の孫資高とその子康資の妻であると伝えられています。本尊の木造聖観音菩薩坐像とともに同寺に伝世する26段の霰文を配した古天明霰釜はいずれも室町時代の作とされ、市の有形文化財に指定されています。また境内には、同寺を校舎として開校した近代学校「風渡野学校」に明治6年(1873年)、「大教授心得」として赴任し、やがて第23代内閣総理大臣となった清浦奎吾の顕彰碑があります。



満蔵寺

境内には市指定文化財の板石塔婆いたいしとつばがあり、嘉暦4年(1329年)9月23日の銘が読み取れます。寺が所有する円空仏は県立博物館へ寄託されています。



東宮下親水公園

きれいな園路と水辺の調和がとれた園内は、柵付きの安全な木道が広がり、散歩・散策におすすめの場所です。お立ち寄りの際にはぜひ中央にある木床に立ち、園内を一望してください。



はやしれん 蓮沼囃子連

蓮沼には江戸時代から受け継がれてきた「桑屋流祭り囃子」と「里神楽」があります。蓮沼は地名の起源となったほどの沼地であったと言われ、その湿地を開拓し、初めての米の収穫を喜び、新穀を鎮守の菅原神社に奉納し、その後、毎年収穫を感謝して奉納した名残が「蓮沼の豊年ばやし」として残っています。現在は、さいたま市大宮郷土芸能保存会に所属する囃子連の中で、唯一、物語の里神楽を演じる団体であり、「桑屋流祭り囃子」を通して青少年の健全育成にも努めています。

食べる・買う



①小沢農園

蓮沼1203 ☎048-683-1665
営業日時/5~8月(14:00~18:00)
9~4月(13:30~17:30)(水・日曜日定休)
新鮮な季節の野菜を販売しています。



②メルシーノグチ

大谷1774-1 ☎048-683-1657
営業日時/9:00~19:30
(水曜日定休)
プリンなどの洋菓子が、良質な素材にこだわって手作りされています。



③大瀧酒造

膝子663 ☎048-683-3006
営業日時/8:30~17:00 (日・祝日定休)
創業明治17年。利根川水系の良質な水と四十数年磨き上げた南部杜氏の技でいつまでも愛される酒を醸しています。



④パティスリー リエゾン

東門前312-10 ☎048-681-2155
営業日時/10:00~19:00 (月曜日定休)
和魂洋才をコンセプトに心を込めてケーキを中心としたお菓子作りをしています。苺のショートケーキやはちみつロールがオススメです。